

国内クレジット認証委員会御中

実績確認概要書

平成 25 年 6 月 10 日
一般財団法人建材試験センター

1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	A 重油貫流ボイラーから都市ガス貫流ボイラーへの更新プロジェクト
承認番号	JCDM-PJ 0100
排出削減事業者名	丸長鍍金株式会社
排出削減共同実施事業者名	静岡ガス株式会社
事業実施場所	第一工場（静岡県静岡市清水区西大曲町 12-3）
事業の概要	既設のA重油貫流ボイラーを高効率都市ガスボイラーに更新し、ボイラーの高効率化による燃料使用量削減及び低炭素燃料への転換により、CO2 排出量を削減する。
排出削減量の計画	2009 年度 71 tCO2/年 2010 年度 102 tCO2/年 2011 年度 102 tCO2/年 2012 年度 102 tCO2/年 合計 377 tCO2/年
国内クレジット 認証期間	開始日 2009 年 7 月 21 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	001 ボイラーの更新

2. 本実績確認の対象期間

2012年4月1日 ～2013年3月31日（第4回目実績報告）

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	96t tCO ₂ （2012年4月1日 ～2013年3月31日）
-------	--

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていること	1) 対象期間中の設備稼働確認 対象期間中の設備稼働はガス使用量にて確認している。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	1) モニタリング方法の確認 承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画にしたがい、モニタリングが実施され、ボイラー燃料がガス供給会社から送付される「ガス料金等請求書」を保管し、集計が適切に把握がなされていることを確認した。 2) 活動量の正確性 ボイラー燃料がガス供給会社から送付される「ガス料金等請求書」により、承認排出削減事業計画通りエネルギー使用量等が報告期間中に渡り適切に把握されており、正確に集計されていることを確認している。 3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等が承認排出削減事業計画通りであることを確認している。 4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出

	量、排出削減量の算定結果を集計結果と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認している。
算定期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないこと	本実績確認の対象期間は、2012 年 4 月 1 日から 2013 年 3 月 31 日までであり、排出削減量を算定した期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないことを確認している。

5. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネ量について、原油換算 7.7k1 であることを確認した。

以上